



惜陰の子ら

令和6年6月
鯖江市惜陰小学校
学校だより NO.8

← 2年生のトマトが小さい実をつけました

令和6年度ボランティア活動開始

令和6年度は、右の6つの活動に33名の保護者および地域の方がボランティアとして参加して下さいます。複数の活動に参加して下さる方もいらっしゃいます。17日(金)には、本の読み聞かせ、図書室の整備や本の修理ボランティアの顔合わせと仕事内容の確認をしました。これからお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

- ① 本の読み聞かせ … 13人
- ② 図書室の整備や本の修理 … 7人
- ③ 町探検など校外学習のお手伝い … 19人
- ④ 野菜栽培や畑づくり … 7人
- ⑤ 生活科や家庭科での調理・裁縫 … 11人
- ⑥ 学校行事でのお手伝い … 17人



読み聞かせボランティアに13の方が申し込んでくださり、少なくとも2週間に1回は、読み聞かせができるようになりました。

6/4(火)プール掃除

気温はそれほど高くはありませんでしたが、雲の切れ間から太陽の日差しが顔をのぞかせる天候の中、プール清掃を行いました。5年生はトイレや更衣室、プールサイドを中心に、6年生はプールの中を中心に清掃し、12日にはプール開きを行います。来週は気温も高くなる予定なので、水泳学習を楽しむことができるでしょう。



もうすぐ修学旅行(6年生)

6月13日(木)~14日(金)1泊2日の予定で、修学旅行に行きます。しおりを見ながら、日程を確認したり、グループで集まってUSJの活動計画を立てたり、順調に準備を進めています。

1日目:京都 二条城→平安神宮

二条城を見学後、班ごとに地下鉄で平安神宮に。

兵庫 カップヌードルミュージアム

オリジナルのカップヌードルを作ります。

2日目:大阪 USJを楽しみます。



タブレットが役に立っていました。



6/5(水)演劇鑑賞

劇団「風の子中部」の方が来られ、低学年(午前)、高学年(午後)と2回公演をしてくださいました。



劇を見た後は、積極的に感想を言う児童がたくさんいました。教室では各自が感想を書きました。

「ユエと瑠璃色の石」のあらすじ

昔、山間の小さな国の小さな城に、ユエという女の子がいました。ユエは石ノ塔から出ることを許されず、小さな窓からいつも月を眺めていました。

そんなある日、大国の王子ヤンが永遠の命を宿す「瑠璃色の石」を求め、ユエの国に侵略してきました。逃げ出したユエがたどり着いたところは深い谷でした。少年ハオや様々な生き物に出会い、ユエは少しずつ自分の気持ちを表現できるようになります。月に向かって歌いだすユエ。その歌によって「瑠璃色の石」が谷にあることを知ります。そこへ、ヤン王子が石をねらって谷へとやってきました。果たしてユエはヤン王子から「瑠璃色の石」を守れるのか…

一人で何役も演じます。



演者さんと記念撮影。いい思い出になりました。

<児童の感想から (原文を一部抜粋)>

- ・宝石がきれいでさわってみたかったです。その石がちょうになってびっくりしました。歌がとても上手でした。(1年)
- ・ヤン王子がチャチャ(ねずみ)の大群にやられてしまうところに驚きました。(2年)
- ・一番心に残っていることは、ユエが大好きなハオを必死で守っているところです。(3年)
- ・舞台を動かす時には見せないように工夫がしてありました。自然は大事だと改めて思いました。(4年)
- ・70分の演劇をたった4人で、一人3役ぐらい演じていた事がすごいと思いました。(5年)
- ・ユエさんの歌に感動しました。他の役の人の踊りも美しくとてもきれいでした。(5年)
- ・ユエは最初怖がりな自信のない少女だったけれどチャチャやハオに勇気づけられて最終的には瑠璃色の石を守り抜いてすごいと思いました。ユエの心を動かしたチャチャやハオがいい友達だと思いました。(6年)

6/6(木)避難訓練(火事)

給食室から出火したという想定で今年度1回目の避難訓練を行いました。非常ベルが鳴ってから全員の避難が確認できるまでの時間は、約7分40秒でした。

